

関係会社紹介

私たち自身の豊かさを勝ち取るため、すべてのステークホルダーの満足を勝ち取る。



AIKOKIKI MFG.CO.,LTD.



当社は、プリント配線板の製造・販売専門メーカーとして、1970年7月に愛知電機(株)、森藤技研工業(株)の共同出資により、森藤電子工業(株)として創業しました。

1977年3月に商号を(株)愛工機器製作所に変更、2002年10月に(株)エーネットと合併、2007年7月に本社工場(春日井)を竣工、2024年4月に新発田工場を竣工しました。現在、愛知県・岐阜県・新潟県・江蘇省(中国)の4拠点体制による、プリント配線板の安定供給を通じて国内外の電子産業に貢献しています。

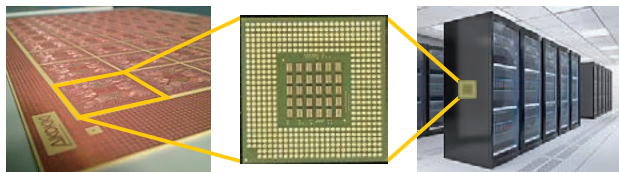
プリント配線板について

電子産業のグローバル化に伴い、プリント配線板の国内市場規模は縮小傾向にあります。しかしながら、世界的には、成長を続けており、特にAIサーバや自動車業界、家電製品、通信機器などの新しい需要により業界全体が活性化しています。

製品紹介

半導体パッケージ基板用コア

当社は半導体パッケージ基板用コアを製造しております。当社のコア加工技術は、高い技術と安定した品質により、パッケージ基板メーカーから高い評価を得ております。



半導体パッケージ基板用コア MPU(使用製品例) データセンター(使用例)

両面・多層基板

主力製品である両面・多層基板は、産業用としてレーザー加工機、エレベータ、ロボット、汎用インバータ、太陽光発電システムなど、幅広い製品に使用されております。



メタル基板・大電流基板・電子部品用基板

当社は金属特性を活かしたメタル基板を得意としており、高い均熱性を持った銅コア基板は自動車のジャンクションボックスに使用されています。

また、高い電流を流すことが可能な大電流基板は産業用制御に、電子部品用基板はスマートフォンのセンサーに使用されるなど、用途に応じたプリント配線板を提供しています。



新工場稼働開始

新潟県にて新発田工場 稼働開始

半導体パッケージ基板用コアの増産要求に応えるため、2025年10月より新発田工場は本格的な量産稼働(24h稼働)を開始しました。これにより更なる業績向上を目指します。

会社概要

春日井工場

中津川工場

新発田工場



会社名: 株式会社愛工機器製作所

設立: 1970年7月21日

資本金: 486,000千円

代表者: 代表取締役社長 倉田 司

従業員数: 496名(2025年3月31日現在)

本社・春日井工場: 愛知県春日井市愛知町1番地2

中津川工場: 岐阜県中津川市茄子川1646-38

新発田工場: 新潟県新発田市五十公野字山崎5270番地